

## 第8回豊前市立学校再編成準備協議会 通学部会 会議録(要点)

日 時	令和8年2月12日(木) 18:30 ~ 19:20
場 所	豊前市役所3階 大会議室
出席者	委 員 15名(欠席14名) ----- 事務局 5名 交通政策室 3名
	<p>2. 協議事項</p> <p>(1) 小学校のスクールバスについて</p> <p>▶主な質疑、意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スクールバスの対象児童について事務局は何kmを想定しているのか? →1.7kmのピストン運行案を最終案として提案させていただきたい。</li> <li>・1.7kmは小学校低学年の児童が歩くのに何分かかかる? →低学年で30分。高学年だともう少し早くなる。</li> <li>・バス停の形状は? →バス停については庇等を今から整備するのは難しい。停留所は現状のまま利用することになると思う。</li> <li>・庇がない状態になるのか。 →学校跡地は今後の活用について検討中のため回答できかねる。公民館等であれば庇はあるが、ない箇所も出てくる。</li> <li>・庇も座るところもない状態で待つのは厳しいと思うのでご検討を。 →検討事項とする。</li> <li>・Fルートの中からあげいち丸を停留所としているのはどちらの小学校か? →黒土方面の中央小にいく子ども達が対象。</li> <li>・1.5kmと1.7kmの案があるが、例えば大村で1.7kmとすると乗れない子が出てくる。校区が同じなのに乗れない子がどれくらいいるのか? →大村校区であれば乗れなくなる子は3名。同じ校区で乗れない子がいるが1.7kmという基準は必要だと考えている。実際に運行が始まれば、地区の状況によるが空席があるのに乗せないということはないようにしたいと考えている。</li> <li>・乗降時間は各バス停において何分で設定しているか?乗降の確認も含めてこの案での運行ができるようになっているのか。 →乗降は5分で設定している。人数が多いところは調整が必要になると思う。</li> <li>・欠席の確認はどうするのか? →乗降確認と欠席の連絡が可能なアプリの導入を検討している。全員が乗らないと出発しないという運用にはならない。連絡なしでも出発することになり、学校に来ていない場合など、どのような運用になるかはわからないが安全確認の作業がその後に必要になってくる。アプリを活用しなるべく先生の負担にならないよう考慮したい。</li> <li>・ピストン運行することで家を出る時間が早くなり、もしかしたら6時台に出ないといけないとかで、家庭の負担になるのではないか。また、教師側としては誰が早い時間に学校に来て、その勤務時間の対応はどうなるのかといった問題もあるので検討してもらい</li> </ul>

たい。

→校長会からも意見が出ており、今後の検討としたい。

- ・1.5kmと1.7kmで低学年の子にとって負担はかなり違うと思う。ランドセルの重さは平均で約1.1~1.3kgあって、その他色々詰めて2Lのペットボトル2本分。それを繰り返すのは低学年の子にとっては辛いと思う。バスに間に合えばいいが、間に合わなかったらまた家に引き返さないといけないので、バスの時間とか停留所についてもよく考えないといけない。また、連絡なしの子どもが乗ってこなかった場合の連絡方法等も検討が必要なので、保護者の意見も訊いてもらいたい。

→今後の検討としたい。停留所は増やした方がいいか？

- ・距離が遠いと集合するまでに時間もかかるので、もう1箇所でも増やしてもらえたら分散できて安全に待つこともできる。
- ・事務局からは3つの案の提示があったが決定したわけではない？  
→まだ決定ではなく、意見を伺って今後検討し、最終的に諮りたい。

▶承認事項

- ・なし